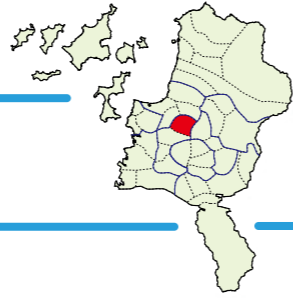


# しみず 清水地区

人口: 22,556人(高齢化率26.5%)  
世帯数: 13,359世帯

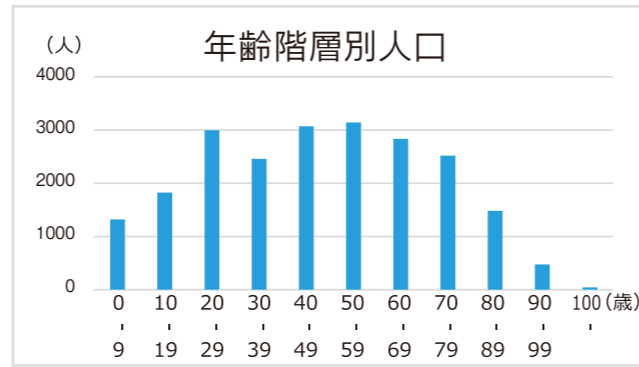


## 【地区の特色】

清水地区は、六つの小・中・高・大学がバランス良く配置された文教地区であり、加えて松山城の築城最高責任者であった足立重信の墓所、そして日露戦争で捕虜となったロシア兵を温かく迎えこの地で亡くなられた方を手厚く葬っているロシア兵墓地がある。放浪の俳人山頭火の終の住処となった一草庵を始め、由緒ある神社仏閣等の文化遺産も数多くあり、まさに躍動する新しい町と歴史の町がうまく融和し発展している地区である。



一草庵



## 【地域住民からみた地域の状況】

地区の強み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いきがい交流センターしみずに拠点があるため民生委員・児童委員や地域包括支援センターとのつながりが強い</li> <li>・清水公民館や清水ふれあいセンターの催し物が多く地域の人々が参加しやすい</li> <li>・小、中学生の登下校の見守りができている ・水がきれい</li> <li>・各組織の協力体制ができている ・自主防災意識が高い</li> <li>・地域福祉サービス事業などの助け合い活動が盛ん ・空き家の改修が進んでいる</li> <li>・ボランティア活動が活発 ・大学生の地域行事への参加</li> <li>・ゴミステーションの担当割等のルールが整備され、ゴミ出しのマナーが改善されている</li> </ul>
地区の弱み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マンションも多く隣人との付き合いが少なくなっている</li> <li>・組織役員(町内会長等)の担い手不足</li> <li>・町内会の行事が少ない</li> <li>・坂が多い区域がある</li> <li>・交通の不便な区域がある</li> <li>・一部地域にはスーパーがないところがある</li> </ul>
福祉課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者、独居高齢者の増加 → 住民の高齢化(地域でお世話する方の減少)</li> <li>・短期居住者(大学生)との関係性が希薄 ・交通の不便な区域がある</li> <li>・買い物に不便な地域がある ・移動スーパーの必要性が高まる</li> <li>・認知症高齢者の対応 ・見守りが必要な世帯の増加</li> <li>・エリアによっては子どもの減少が見られる</li> <li>・組織役員の担い手不足 ・ゴミ出しが難しくなる ・働く場所が少なくなる</li> </ul>

## 清水地区社会福祉協議会 ささえ合う 福祉のまちや 清水の輪

<拠点> 松山市清水町3丁目15番地 清水小学校北校舎2階 TEL / FAX: 089-916-9179

構成団体	地区民協・町内会連合会・公民館・高齢クラブ連合会・女性防火クラブ・PTA まちづくり協議会・自主防災組織・子ども会
主な取り組み	活動内容
ふれあい教室(7教室)	60歳以上の方を対象とした趣味活動の場であり、交流を通じて住民同士の助け合い活動に繋がっています。(コーラス、絵手紙、書道、太極拳、茶道、英会話、フォークダンス)
地域住民と小学生との交流	一緒に給食を食べたり、もちつきや昔の遊びを“地域の名人”の高齢者に学んだりして小学校の各学年との交流を促しています。
福祉講座の開催	頭や身体を使った体操やワークショップを取り入れるなど、年2回テーマを話し合っ開催しており、福祉だよりにて周知啓発しています。

## しみず祭(4月)

毎年4月の第3日曜日に、いきがい交流センターしみず及び清水小学校を会場として「しみず祭」が開催されています。ふれあい教室の発表やうどん、おはぎ、コーヒーなどの提供、高齢者と子どもたちによるステージ発表など関係団体・地域の皆さんのご協力もあり、毎年500名を超える来場者が交流を深めています。



## <地区社協が目指すもの>

清水地区は他地区同様、今後想定される少子高齢化・人口減少を最優先課題として捉え、地区内の各種団体との連携を図り、地区の特性でもある学生が多く住む街、新興のマンションや集合住宅の増加という問題に対し、住民同士の連携、コミュニケーションの強化を真剣に考えていきます。そして「歴史と文化と自然のまち清水」に住んで良かったと言える地域づくりを目指し、「いきがい交流センターしみず」に拠点を置く清水地区社会福祉協議会が、地域の交流の場・コミュニティの場となることを願います。

地区の状況	■地区民協	48名	■町内会・自治会・区長会等	88団体
	民生委員		■高齢クラブ	5クラブ
	主任児童委員		3名	■子ども会
	■まち協の設立	平成27年度	■自主防災組織	36組織

清水地区は小学校、中学校、高校、大学など多くの教育施設が立ち並ぶ文教地区です。そのため学生層の住民が多く今後の人口減少や高齢化を鑑み彼らを巻き込みながら地域福祉活動を推進していくことが重要といえるでしょう。そうした観点から考えると「しみず祭(4月)」は、地域住民や関係団体が連携して開催することで、これらの活動を通して若い世代が地域の文化を理解し、また世代を超えた相互理解の場であり人間関係の形成の場ともなっていることでしょう。「しみず祭(4月)」を含めた様々な活動を維持し発展させることにより、地域住民の連帯や地域のアイデンティティを醸成することにもなるでしょう。

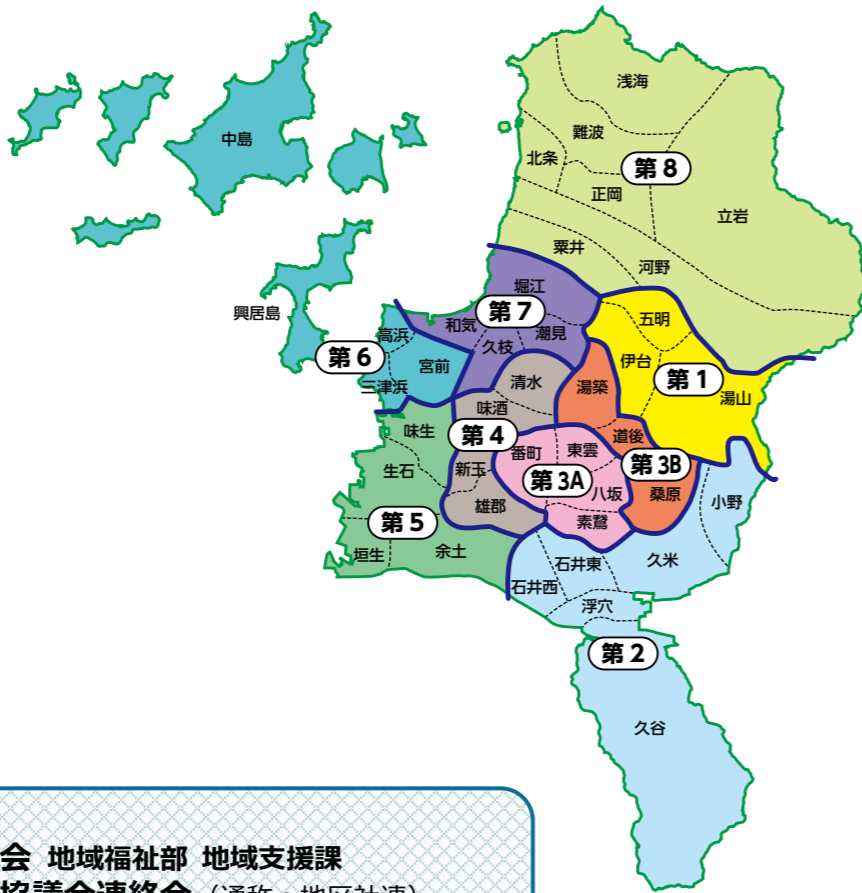


# 地域カルテ ～地区ごとにみる地域特性～

## 『地域カルテ』とは

日常生活での不安や悩み、生活課題が複雑化する中、私たちが安心して暮らせるまちづくりに取り組むためには、まずは自分たちが生活する地域を知ることが必要です。自分たちの地域が今どのような状況にあるのか、いわゆる地域の健康状態の記録（カルテ）を作成することで、その時々自分たちの地域の強みや弱みを把握するとともに、地域の魅力や課題を共有することにより、住民の地域福祉活動への参加意識の醸成と今後の活動の活性化につなげることが可能となります。今後は小地域ごとに様々な視点から、より詳細な地域分析を行い、それらをもとに地域の特性に応じたまちづくりに取り組んでいくものです。

第1	五明地区	第6	宮前地区	第8	浅海地区
	伊台地区		三津浜地区		立岩地区
	湯山地区		高浜地区		難波地区
第2	久米地区	第7	潮見地区	第8	正岡地区
	浮穴地区		久枝地区		北条地区
	小野地区		和気地区		河野地区
	石井東地区		堀江地区		粟井地区
	石井西地区				
久谷地区					
第3 A	番町地区	第4	雄郡地区	第5	雄郡地区
	八坂地区		新玉地区		新玉地区
	東雲地区		清水地区		清水地区
素鷲地区	味酒地区	味酒地区			
第3 B	道後地区	第4	雄郡地区	第5	雄郡地区
	湯築地区		新玉地区		新玉地区
桑原地区	味酒地区	味酒地区			
第4	雄郡地区	第5	雄郡地区	第5	雄郡地区
	新玉地区		新玉地区		新玉地区
	清水地区		清水地区		清水地区
味酒地区	味酒地区	味酒地区			
第5	余土地区	第5	余土地区	第5	余土地区
	垣生地区		垣生地区		垣生地区
	生石地区		生石地区		生石地区
味生地区	味生地区	味生地区			



**発行日** 令和6年4月  
**発行** 松山市社会福祉協議会 地域福祉部 地域支援課  
 松山市地区社会福祉協議会連絡会（通称：地区社連）  
 〒790-0808 松山市若草町8番地2  
 TEL 089-941-3828 / FAX 089-941-4408  
 Webアドレス <https://www.matsuyama-wel.jp/>  
**作成** 地区社会福祉協議会 / 松山市社会福祉協議会

掲載情報は随時、追加・更新し、各地区の地域福祉推進に活用していきます！

## <『地域カルテ』の見方>

The sample pages show the layout of the 'Regional Card' for the Ito District (五明地区). It includes:

- ① 地区の概要** (District Overview): Basic information like population (4,266), household count (225), and a brief description of the district's characteristics.
- ② 地域住民からみた地域の状況** (Regional Situation from Residents' Perspective): A detailed analysis of the district's social and economic conditions, such as aging, mobility, and community activities.
- ③ 地区社協の概要と取り組み** (District Welfare Association Overview and Activities): Information about the local welfare association, its structure, and the types of activities it organizes.
- ④ 地区内関係団体データ** (Data on Related Organizations in the District): A table listing various local organizations and their current status.
- ⑤ 地域福祉推進のポイント** (Key Points for Regional Welfare Promotion): Recommendations and key initiatives for improving the district's welfare.

### ①地区の概要

- ・人口、世帯数、高齢化率は松山市地区別推計人口、また、年齢階層別人口は松山市地区別年齢別住民基本台帳登録の令和5年4月1日現在のデータを記載しています。
- ・地区の特色は松山市公民館連絡協議会ホームページを参考にしています。

### ②地域住民からみた地域の状況

- ・研修会のワークショップや会議の意見として、地区社協関係者や民生委員・児童委員をはじめとする地域住民の方々から出された内容をまとめて記載しています。

### ③地区社協の概要と取り組み

- ・令和5年度現在の各地区社協の活動状況及び地区社協が目指すものを記載しています。

### ④地区内関係団体データ

■地区民協	令和5年4月1日現在の定数
■まち協の設立	令和5年9月1日現在の設置状況
■町内会等	令和5年度町内会等状況調査（基準日：令和5年6月1日）
■高齢クラブ	松山市高齢クラブ連合会登録数（令和5年7月1日現在）
■子ども会	令和5年度松山市子ども会連合会加入数（令和5年5月1日現在）
■自主防災組織	自主防災組織 地区別結成状況（令和5年4月1日現在）

### ⑤地域福祉推進のポイント

- ・聖カタリナ大学 教授 村岡則子氏をはじめとする学識経験者のみなさまから地域福祉推進に向けたコメントをいただいております。
- 《ご協力いただいた聖カタリナ大学の先生方》教授 釜野鉄平氏、助教 雑賀正彦氏、助教 鬼頭裕美氏